

第24回 ドイツ語圏大学日本語教育研究会シンポジウム

読解 – その目的と教材 –

2018年2月23日(金)～2月25日(日)

ハンブルク大学

Universität Hamburg,

Asien Afrika Institut, Abteilung für Sprache und Kultur Japans

Edmund-Siemers-Allee 1 Flügel Ost

20146 Hamburg

---

プログラム

第1日 2月23日(金)

- 13:00-14:00 受付
- 14:00-14:50 開会の辞・挨拶 (会場: 221号室)
- |                   |                         |
|-------------------|-------------------------|
| ドイツ語圏大学日本語教育研究会会長 | 高橋 淑郎氏                  |
| ハンブルク大学日本学学科長     | Prof. Dr. Steffen Döll氏 |
| 在ハンブルク日本国総領事      | 安沢 隆男氏                  |
| ケルン日本文化会館館長       | 立川 雅和氏                  |
- 14:50-15:00 休憩
- 15:00-15:45 各大学の情報交換
- 15:45-16:00 休憩
- 16:00-17:30 講演1: 「日本語学習者の文章理解課程  
– 学習者は頭の中で何を行っているか –」  
講師: 石黒 圭氏 (国立国語研究所)
- 18:00-20:00 レセプション (会場: 221号室)

第2日 2月24日(土)

- 09:00-11:00 講演2: 「日本語学習者のための読解授業の作り方  
– 学習者の目的に合った素材選定を中心に –」  
講師: 石黒 圭氏 (国立国語研究所)
- 11:00-11:15 休憩
- 11:15-12:15 読解教材作成ワークショップ①

- 12:15-14:15 昼食／ドイツ語圏大学日本語教育研究会総会 (会場: 221号室)
- 14:15-15:30 読解教材作成ワークショップ②
- 15:30-16:30 読解教材作成ワークショップ③
- 16:30-16:45 休憩
- 16:45-18:45 読解教材作成ワークショップ 成果発表 および講評  
講師：石黒 圭氏 (国立国語研究所)
- 19:30- 夕食会 (会場未定)

第3日 2月25日 (日)

- 09:15-10:15 会員発表I：読解教育の実践

**【20分発表＋10分質疑応答】**

- ① 村田裕美子 (ミュンヘン大学) ・李在鎬 (早稲田大学) 「読解力と作文力の相互関連性に関する統計的分析」
- ② Monika Unkel、Nicole M. H. Lücke, Aline Willem (ケルン大学) : Lesen im Tertiärsprachenunterricht an Schulen – Japanisch, Niederländisch, Spanisch

- 10:15-10:30 休憩

- 10:30-11:30 会員発表II：読解教育の実践

- ③ 田村直子・衛藤加奈・数原麗香 (ボン大学) : ボン大学における多読の実践報告
- ④ 松岡知津子・服部明子 (三重大学) : ハイデルベルク大学「日本語 Eメールの書き方」の試みについて

- 11:30-12:00 全体講評  
講師：石黒 圭氏 (国立国語研究所)

- 12:00-12:30 閉会の辞